

こんにちは

日本共産党

横浜市議団です

日本共産党
横浜市議員団
2014. 12. 24

横浜市中区港町1-1(市庁舎内)
電話 671-3032 FAX 641-7100
E-mail: info@jcp-yokohama.com
http://www.jcp-yokohama.com/

IR型カジノは横浜の経済振興に寄与しない

古谷議員が横浜市中期4か年計画について質問

横浜市議会では16日、中期4か年計画についての特別委員会が開かれ、日本共産党を代表して古谷やすひこ議員が林文字子市長等に質問しました。

市民の実情に寄り添った施策を

古谷議員はまず、「中期計画」は全体的にみると政府の骨太方針や日本再興戦略の焼き直しが目立つが、「国の方針・施策に忠実に実行していくというよりも、もっと市民の実情に寄り添った、公として市民生活全体を底上げしていく施策を進めていただきたい」と要求。

具体的には、労働条件の改善、公契約条例の制定、子育て支援策や女性の労働支援策の拡充、高校奨学金制度の改善等を求めました。

世論調査でもカジノ反対が過半数

市長が積極的に誘致を進めようとしているカジノについては、神奈川新聞が実施した世論調査で、カジノ開発に反対が58.1%、賛成が28.9%という結果がでています。また、中期計画素案に対する市民意見で反対の声が多く上がっています。

一方、IR型カジノは、カジノ収益を基にして顧客を囲い込み、ホテル代、飲食費の無料提供や



中期計画について質問する古谷やすひこ議員。12月16日横浜市会大会議室

割引サービスで顧客を勧誘する仕組みになっており、アメリカのアトランティック・シティのIR型カジノでは、ホテル代収入の53.1%、飲食費収入の53.6%がカジノ収入で賄われています。(下スライド参照)

古谷議員は、これらの例をあげ、市長は市民のカジノ反対の声に耳を傾けないのか、カジノ収益を基にして誘客を行って囲い込むIR型カジノでは周辺地域の売り上げの減少などの悪影響をもたらすため、本当に横浜の経済振興に寄与するのかと質しました。その上で、カジノ誘致は横浜の観光都市としてのブランド価値を汚すため、カジノ

に横浜の未来は託せないとして、博打(ばくち)頼みではなくまともな経済対策を行うよう求めました。

林市長は、反対の声に対しては、これまで日本では実績がない中で依存症や青少年への影響などから心配の声が出ていると思うと答えました。

また林市長は、IRで成功したシンガポールは都市部の魅力が向上してブランド価値が上がったといわれており、IRの導入はグローバルMICE戦略都市としてより一層進化していくためには有効な手法のひとつであり、横浜の持つポテンシャルを引き出して強みを生かして都心臨海部を再生するために大きく寄与すると答えました。

投資額・維持費がかさばるIR型カジノは、新たなお荷物に

表 IR型カジノの収益構造 (単位: 千ドル)

| Borgata | | コンプによるサービス | |
|---------|----------|------------|------------|
| | 金額 | 人数 | 金額 |
| 総収益 | 913,516 | | |
| カジノ | 616,734 | 606,359 | 70,792 |
| 部屋 | 113,195 | 1,393,175 | 32,486 |
| 飲食 | 140,292 | 5,939,853 | 19,305 |
| 販促控除 | 217,816 | ゲーム | 2,814,840 |
| 純収益 | 695,700 | 現金贈与 | 532,952 |
| 営業経費 | -574,087 | 娯楽 | 127,082 |
| 償却費 | -60,908 | 小売 | 44,768 |
| その他経費 | -121,785 | その他 | 87,593 |
| 金利 | -81,335 | 合計 | 11,546,622 |
| 純益 | -56,577 | | 217,816 |
| 控除/カジノ | 35.4% | | |
| 控除/総収益 | 23.8% | | |

◆アトランティックシティで一番カジノ収益が大きいボルゴタでも赤字経営!

①会議場、エンターテイメント提供、宿泊飲食、ショッピングモールなどへの投資額と維持費が大きくなる。
②大量のお客を呼ぶためのコンプ(無料割引サービス)の負担が大きくなる。

* ボルゴタの場合、1154万人を対象にしたコンプ費用に約2.2億ドル、カジノ収益の約35%を費やしている。
* ラスベガス・ストリップ地区(43カジノ)でも、カジノ収益の30%がコンプ費用で、全体で約15億ドルの赤字!
* 日本で黒字にするのは大変!

19

(党市議団主催のカジノシンポジウム、鳥畑与一静岡大学教授発表資料より)